

情報公開文書

課題名: 静岡県西部地区における悪性リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植の後方視的検討
研究期間: 倫理委員会承認日～2024年12月31日

1. 研究の対象

2005年1月から2018年12月の期間に、浜松医科大学医学部附属病院血液内科及び浜松医療センター血液内科で再発・難治性悪性リンパ腫のため同種造血幹細胞移植を受けられた方

2. 研究目的・方法

造血幹細胞移植は、悪性リンパ腫の再発・難治例や、高リスクの未治療例に対する治療選択肢として用いられています。悪性リンパ腫には多様な病型がありますが、移植の位置づけは病型によって異なります。また、移植技術と移植以外の治療選択肢の両方の進歩を受けて、悪性リンパ腫に対する移植適応や移植成績は変化しています。本研究は、浜松医科大学医学部附属病院血液内科及び浜松医療センター血液内科で同種造血幹細胞移植を受けた悪性リンパ腫患者を対象として、診療録及び移植登録一元管理プログラム(TRUMP)データを後方視的に解析し、生存期間、再発、非再発死亡に関して解析することで、静岡県西部地区における悪性リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植の実態を明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、治療歴、治療効果、合併症等の発生状況、カルテ番号、生年月日、移植登録一元管理プログラム(TRUMP)データ等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究の情報は、共同研究機関である浜松医科大学血液内科のデータセンターに電子的配信で提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本研究は浜松医科大学と当院との共同研究として実施されます。

研究代表者: 浜松医科大学 血液内科 竹村兼成

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である浜松医科大学血液内科が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328

浜松医療センター 血液内科 横田大輔(研究責任者)

TEL:053-453-7111 FAX:053-452-9217

研究代表者:

浜松医科大学 血液内科 竹村兼成